

気密ゴム取付け説明書

株式会社LIXIL 鈴木シャッター

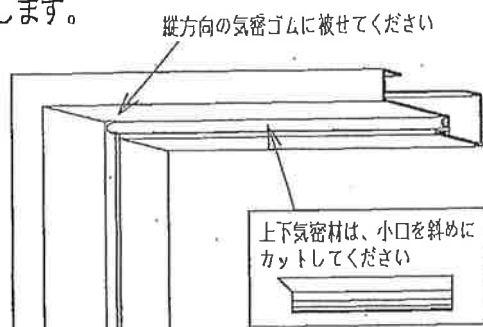
《取付け業者様へ》

弊社気密ゴムの取付け方法として、以下を推奨いたします。

◆取付け方法

- ①縦方向の気密ゴムを長めにカットして気密ホールに取付けてください。
- ②横方向の気密ゴムの小口を斜めに切り落とし、小口部を縦方向の気密ゴムに被せるように気密ホールに取付けてください。(右図参照)

※光漏れが生じた場合は、扉を開けた状態で気密ゴムを1~2mm程度、扉側に引っ張り出すことで調整してください。気密ゴムを途中で保持できるように設計しております。但し、円筒部だけを引っ張ると裂ける可能性がありますので、マイナスドライバー等を使用して、気密ゴムの台座部分を軽く引き出し、気密ゴムを抜いてください。

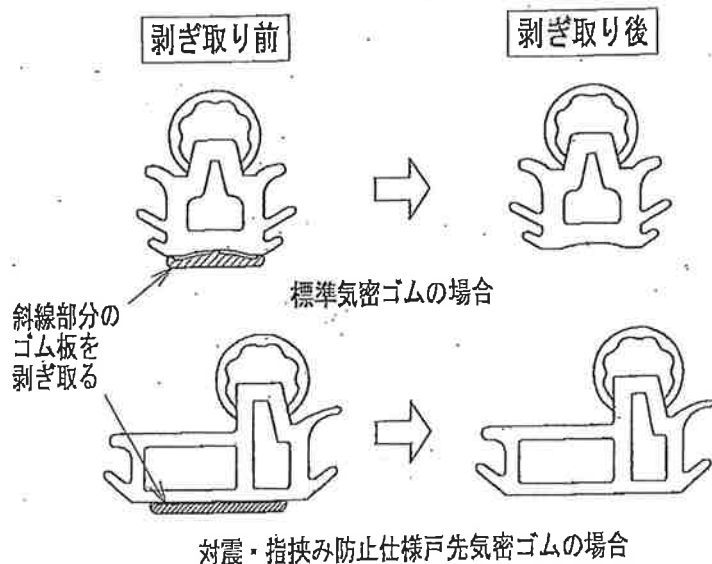


◆こんな現象が出た場合、以下の調整で解決できる場合があります。

「ドア本体が最後まで閉まりきらず、ラッチングしない」

◆調整方法

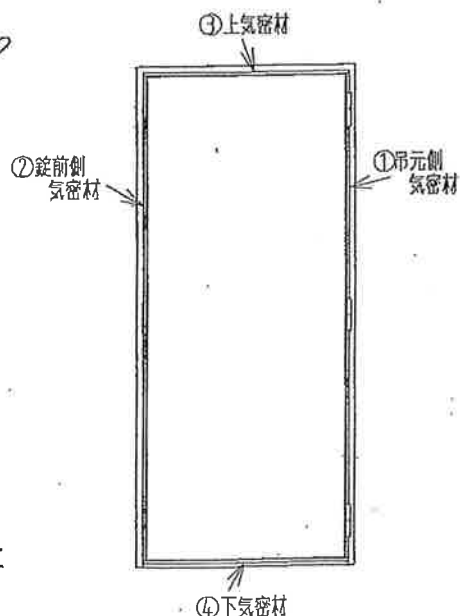
- ①ドアクローザの速度調整やドアセットの建付け調整を行なってください。
- ②上記の調整で解決しない場合は、気密ゴムにも調整機能を設けておりますので、以下の手順をご参照の上、調整を行なってください。



◆気密ゴムの調整手順

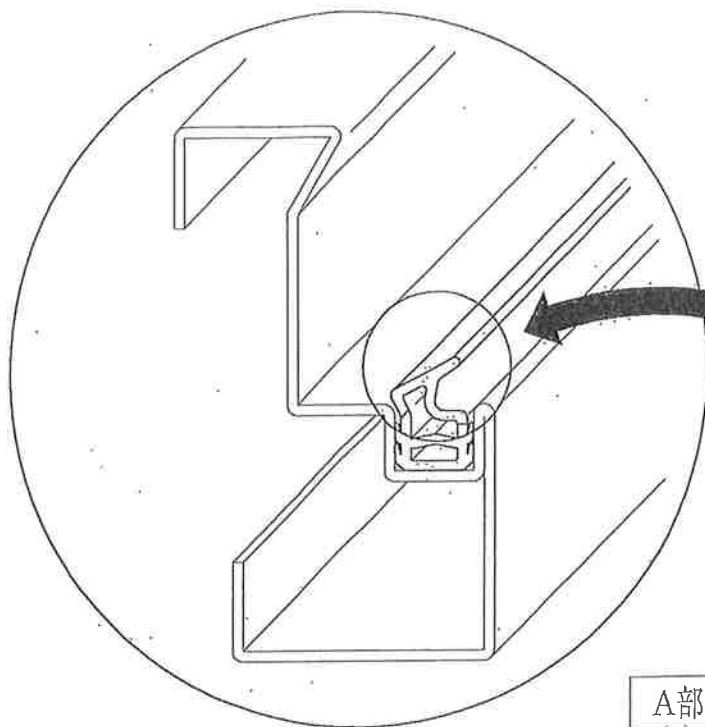
- ①吊元側縦気密ゴムを枠より外し、ゴム板を剥ぎ取り後、再度枠に取付け、ラッチング状況を確認してください。
- ②①で解消しない場合は、錠前側縦気密ゴムを外し、①と同じ作業にて確認してください。
- ③①・②で解消しない場合は、順次上気密ゴム、下気密ゴムの順序で剥ぎ取ってください。(右図参照)
- ④①~③で解消しない場合は、再度ドアクローザの速度調整やドアセットの建付け調整を行なってください。

※気密ゴムを引抜く場合は、取付け方法記載部の※印内容に注意して作業願います。



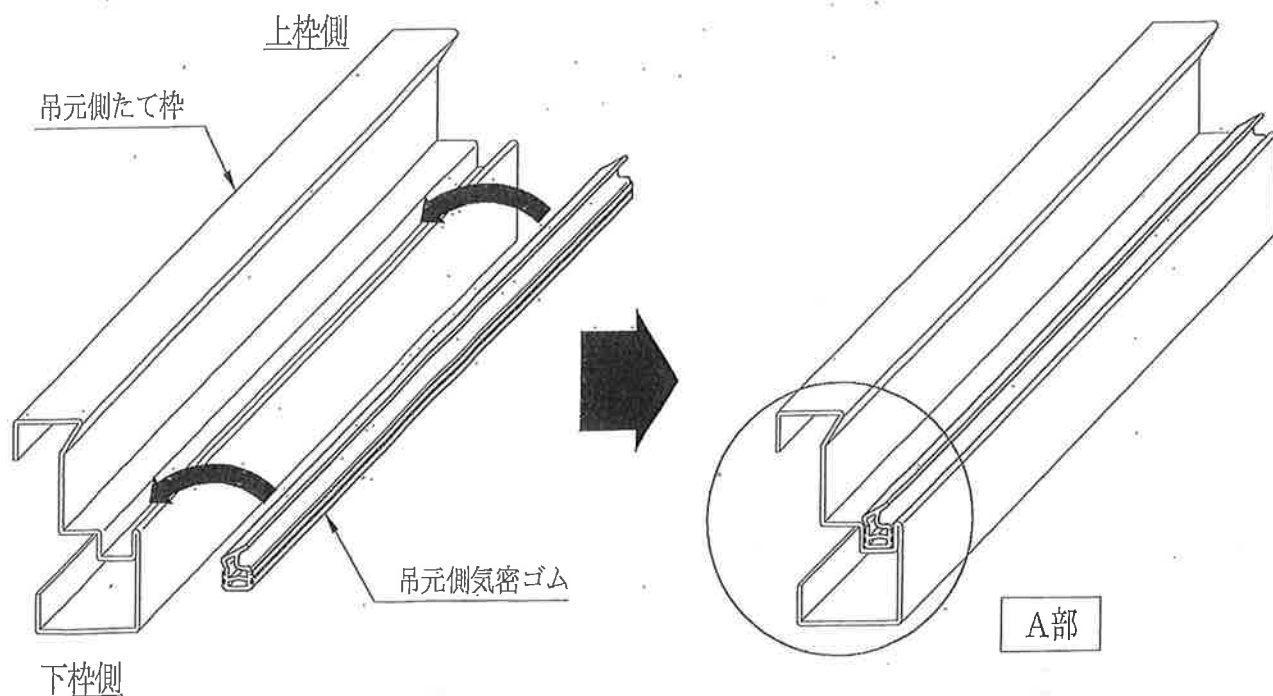
吊元側気密ゴム取付について

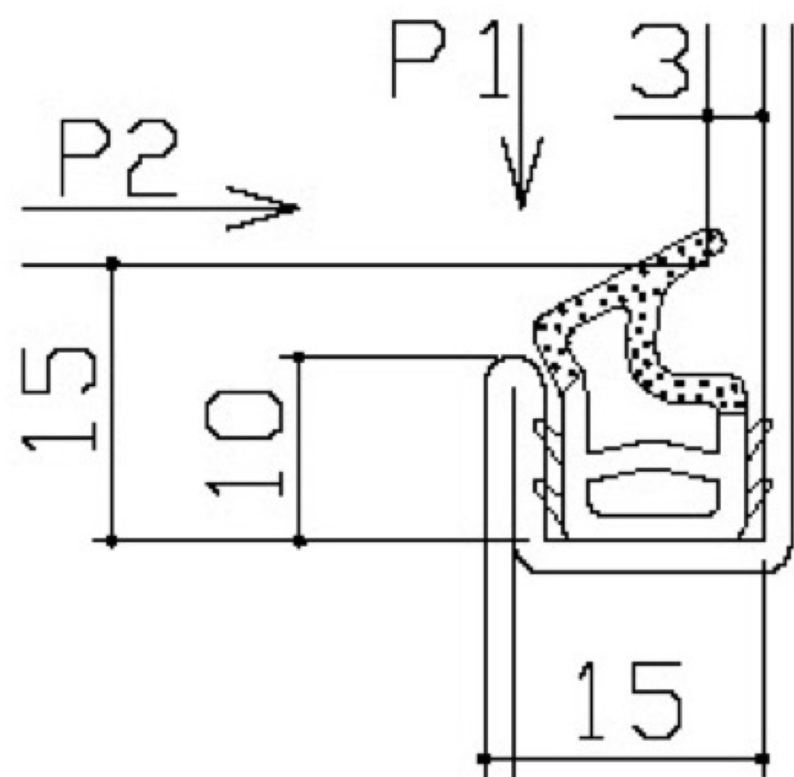
- ・気密ゴムを入れる方向に注意してください。
※気密ゴムの向きを反対に取付けると開閉に支障をきたします。



気密材のフィンの方向を
図示の通りに取付けてください。
(部品コード：CB-0339)

A部 拡大図





(1 / 1)

取付方法：押し込み式

